

(ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。これは、ブレインバンクへ寄託された検体を疾患研究者に提供することにより行なわれる研究で、当センター倫理委員会の承認を得ています。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 精神疾患病態解明のための死後脳組織を用いた分子遺伝学的解析および画像解析

【研究責任者】 国立精神・神経医療研究センター病院 臨床検査部 佐野輝典

(2020年4月より、研究責任者が齊藤祐子から佐野輝典に変更になりました。)

【本研究の目的及び意義】

本研究は、国立精神・神経医療研究センターで集積している死後脳組織の一部を、東北大学に供与し、東北大学で他の死後脳集積施設（福島県立医科大学、新潟大学脳研究所、東京都健康長寿医療センター、愛知医科大学）で集積している組織とともに、DNA 多型と死後脳の灰白質・白質での遺伝子発現との相関の解析を行います。これを更に、脳 MRI 画像・認知機能情報と DNA 検体の相関解析結果と統合することで、精神疾患の病態解明の基盤情報となる遺伝子多型の脳領域特異的遺伝子発現調節を介した脳構造機能への影響を体系的に解析することを目的としています。また、並行して、微量な死後脳組織の pH 測定法の確立と pH と相関する脳の分子群の特定を行うことを目指しています。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

2009年4月1日より2021年までに病理解剖を受けられてブレインバンク登録を御遺族が同意された方

利用する試料・情報等

試料：精神疾患患者およびその対照者の凍結脳

情報等：検体に関する臨床情報、病理所見および診断

研究期間

2016年11月7日から2021年5月30日まで

【共同研究機関】

東北大学災害科学国際研究

研究責任者 富田 博秋（研究代表者）

新潟大学脳研究所

研究責任者 柿田 明美

東北大学

研究責任者 國井 泰人

東京都健康長寿医療センター

研究責任者 村山 繁雄

愛知医科大学加齢医科学研究所

研究責任者 吉田 真理

2020年7月

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

所属 臨床検査部 病理検査室 氏名 齊藤祐子, 佐野輝典

電話番号: 042-341-2711 (代表)

e-mail: yukosm※ncnp.go.jp (「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail: ml_rinrijimu※ncnp.go.jp (「※」を「@」に変更ください。)